

令和6年度入学生 滋賀短期大学 デジタルライフビジネス学科 の三つのポリシー（予定）

デジタルライフビジネス学科の学修成果		
本学科の卒業生は、身につけた教養と生活ビジネス学に関する専門的知識・技能・情報リテラシーおよびデジタルマインドにもとづく問題提起・解決能力、表現力、コミュニケーション力を獲得し、地域及び社会に貢献できる能力を有します。		
ディプロマ・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
<p>デジタルライフビジネス学科を卒業するためには、次のような資質や能力をもつことを求めます。</p> <p>【専門知識と教養】 現代情報社会のあり方についての教養と生活学とビジネス学の基礎知識を持ち、生活やビジネスに必要なデータの収集、処理、分析、情報活用、及びデジタル空間上で情報発信を行うことができる能力</p> <p>【専門性を活かす技能】 デジタルコンテンツの作成スキルや、リアルなものづくりのスキルを身につけ、デジタルコンテンツやリアルのものづくりを、デジタル空間での情報発信と結び付けて生活やビジネスに展開できる能力</p> <p>【問題提起・解決能力】 修得した知識とスキルを用いて、Society5.0を迎える新時代における生活やビジネスの諸課題を解決できる能力と、自分自身の生活と仕事の在り方を考え、両方を充実させる生き方を選択できる能力</p> <p>【表現力・コミュニケーション力】 生活やビジネスの場、地域社会において、様々な手法で自らのアイデアや意見を表現し、様々な人とコミュニケーションがとれる能力</p>	<p>デジタルライフビジネス学科では、ディプロマ・ポリシーを実現するために、次のような特色あるカリキュラムを編成しています。</p> <p>【学科全体の特色】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生活学とビジネス学に関する基礎的知識を身につけるための科目を配置しています。 ●生活やビジネスに必要なデータの収集、処理、分析及び情報活用を行うことができる能力を身につけるための科目を配置しています。 ●様々なデジタルコンテンツの作成方法を学び、情報を表現する能力とWebやSNSを通して情報を発信する能力を身につけるための科目を配置しています。 ●リアルなものづくりを通して、イメージを実体のあるものに具現化する能力を身につけるための科目を配置しています。 ●デジタルともものづくりを融合しデジタル空間を通じてビジネスとして展開できる能力を身につけるための科目を配置しています。 ●新しい時代の自分自身のライフとワークの在り方を考え、生活と仕事の両方が充実した生き方を選択できる能力を身につけるための科目を配置しています。 ●身につけた知識やスキルを、地域振興やボランティア活動の実践で活用し、知識やスキルを生かす。他者と協働してプロジェクトを進めることにより、企画力やコミュニケーション力を身につけるための科目を配置しています。 <p>【各コースの特色】 ものづくりデザインコースでは、リアルなものづくりのための知識やスキルを中心に学び、そのうえでデジタル空間上での情報発信の基礎を学んで、それらを生活やビジネスの場で活かす手法を身につけるための科目を配置しています。 デジタルデザインコースでは、アイデアをデジタル空間上に実現し、情報発信するための知識やスキルを中心に学び、そのうえで、リアルなものづくりの基礎を学んで、それらを生活やビジネスの場で活かす手法を身につけるための科目を配置しています。</p> <p>【生活学科・ビジネスコミュニケーション学科との関係】 本学科は生活学科とビジネスコミュニケーション学科の連係で成立しており、多くの共通科目も設定されています。デジタルデザインやものづくりデザインの基本は、両学科の専門分野とも重なります。本学科のカリキュラムによって、これらの多様な分野の専門性を身につけることができます。</p>	<p>デジタルライフビジネス学科では、次のような資質や能力をもつ入学生を求めています。</p> <p>【求める学生像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●デジタルやリアルな「デザイン」や「ものづくり」、インターネット上での情報発信、データ分析等に興味を持ちビジネスや生活の場で、新しい知識やスキルを活かして、よりよい社会の創造に貢献したいと考えている人 ●Society5.0を迎える新時代における生活とビジネスに関心をもち、生活やビジネスの諸課題に自ら積極的に取り組み解決しようとする意欲や熱意のある人 ●本学科で学んだ知識やスキルをもとに、自分で起業することを目指している人